

ESG	SDGs	内容	実績				目標	
			2021/3	2022/3	2023/3	2024/3		
E	  	GHG排出量実績（Scope1、2）（※1、2、3）	63.62 t-CO ₂	55.22 t-CO ₂	85.68 t-CO ₂	89.79 t-CO ₂	2030年までに2019年（76.91 t-CO ₂ ）比50%削減	
		GHG排出量実績（Scope3）（※4）						
		カテゴリー 2（資本財）（※5）	-	-	145.93 t-CO ₂	940.44 t-CO ₂		
		カテゴリー 3（Scope1、2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動）（※6）	-	-	9.84 t-CO ₂	9.18 t-CO ₂		
		カテゴリー 4（輸送（上流））（※7）	-	-	1634.33 t-CO ₂	1684.45 t-CO ₂		
		カテゴリー 5（事業から出る廃棄物）（※8）	-	-	9.59 t-CO ₂	1.99 t-CO ₂		
		カテゴリー 6（出張）（※9）	-	39.99 t-CO ₂	115.4 t-CO ₂	218.31 t-CO ₂		
		カテゴリー 7（通勤）（※10）	-	10.01 t-CO ₂	21.99 t-CO ₂	31.28 t-CO ₂		
	マネジメントシステム認証（単体）	品質マネジメントシステムISO9001 環境マネジメントシステムISO14001						
S	  	従業員数（正社員）	108人	108人	103人	103人		
		うち女性社員比率	22.2%	23.1%	24.3%	27.2%		
		管理職者数	41人	43人	42人	34人		
		うち女性管理職比率	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	2030年までに管理職に占める女性社員の割合15%程度	
		うち外国人管理職比率	12.1%	11.6%	16.7%	8.8%	10%前後を維持	
		うち中途社員管理職比率	70.7%	67.4%	71.4%	88.2%	60%前後を維持	
		採用した女性従業員の総合職の割合	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	2025年までに採用した労働者に占める女性社員(総合職)の割合20%以上	
		有給休暇取得率	66.8%	72.3%	83.9%	88.5%	全社員平均70%以上	
		男性の育児休暇取得率	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	2025年までに男性の育児休業取得率50%以上	
		障がい者実雇用率	1.9%	1.9%	1.7%	0.9%		
		（法定雇用障がい者数）	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)		
（実雇用障がい者数）	(2人)	(2人)	(2人)	(1人)				
	一人当たりの研修時間	-	-	14時間14分	18時間20分	2025年3月までに20時間以上		
G		取締役数	8人	8人	9人	9人		
		うち女性取締役数	1人	1人	1人	1人		
		うち独立社外取締役	2人	2人	4人	4人		
		独立社外取締役比率	25.0%	25.0%	44.4%	44.4%		
		女性取締役比率	12.5%	12.5%	11.1%	11.1%		
		監査役員数	3人	3人	3人	3人		
		うち独立社外監査役	2人	2人	2人	2人		
		独立社外監査役比率	66.7%	66.7%	66.7%	66.7%		
		取締役の平均年齢	58.0才	58.9才	58.9才	59.9才		
		取締役任期	1年	1年	1年	1年		
		取締役会開催回数	12回	12回	12回	14回		
		取締役会出席率	98.6%	99.3%	99.5%	98.4%		
		監査役会開催回数	12回	12回	12回	12回		
		監査役会出席率	100%	100%	100%	100%		
		役員人事委員数	-	3人	6人	6人		
		うち独立社外取締役数	-	2人	4人	4人		
		役員人事委員会開催回数	-	3回	4回	3回		
		役員報酬委員数	-	3人	6人	6人		
		うち独立社外取締役数	-	2人	4人	4人		
		役員報酬委員会開催回数	-	1回	2回	5回		
特別委員数	-	4人	6人	6人				
うち独立社外役員数	-	4人	6人	6人				
	特別委員会開催回数	-	2回	4回	4回			

(※1) 2022/3から2023/3で排出量が増加した要因は、2022年1月より自社倉庫が稼働したことによるものです。

(※2) Scope1、2に限り算定期間は1～12月となります。(例：2024年3月期 → 算定期間2023年1月～2023年12月)

(※3) 単体+連結子会社での排出量

(※4) 単体での排出量

(※5) カテゴリ2 算定範囲：トーマンデバイスが取得した資本財の建設・製造及び輸送にともなう温室効果ガス排出量

算定基準：「固定資産取得価額」に「排出原単位」を乗じて算定。「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドラインVer.2.5」に基づき、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver3.4）の排出原単位を使用

(※6) カテゴリ3 算定範囲：①トーマンデバイスが購入した燃料の上流側（資源採取、生産及び輸送）の排出量 ②トーマンデバイスが購入した電気・熱（蒸気、温水又は冷水）の製造過程における上流側（資源採取、生産及び輸送）の排出量

算定基準：「購入した燃料、電気・熱の物量」に「排出原単位」を乗じて算定。「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドラインVer.2.5」に基づき、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver3.4）」及び「一般社団法人サステナブル経営推進機構 LCIデータベース IDEAv2.3」の排出原単位を使用

(※7) カテゴリ4 算定範囲：トーマンデバイスが海外から輸入する航空便輸送及び海外へ輸出する航空便輸送にともなう温室効果ガス排出量、並びにトーマンデバイスが荷主となる国内輸送（トラック輸送）にともなう温室効果ガス排出

算定基準：「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver5.0)」に基づき算定

(※8) カテゴリ5 算定範囲：トーマンデバイスの事業活動から発生する廃棄物（有価物は除く）の自社以外での「廃棄」と「処理」に係る排出量

算定基準：廃棄物の処理方法を確認できる場合は「廃棄物排出量」に廃棄物種類・処理方法別の「排出原単位」を乗じて算定。それ以外は「廃棄物排出量」に廃棄物種類別の「排出原単位」を乗じて算定

「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドラインVer.2.5」に基づき、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver3.4）」及び「一般社団法人サステナブル経営推進機構 LCIデータベース IDEAv2.3」の排出原単位を使用

(※9) カテゴリ6 算定範囲：トーマンデバイスの国内従業員の出張にともなう温室効果ガス排出

算定基準：「交通区分別の交通費支給額」に「排出原単位」を乗じて算定。「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドラインVer.2.5」に基づき、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver3.4）の排出原単位を使用

(※10) カテゴリ7 算定範囲：トーマンデバイスの国内従業員の通勤にともなう温室効果ガス排出

算定基準：「交通区分別の交通費支給額」に「排出原単位」を乗じて算定。「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドラインVer.2.5」に基づき、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver3.4）の排出原単位を使用